

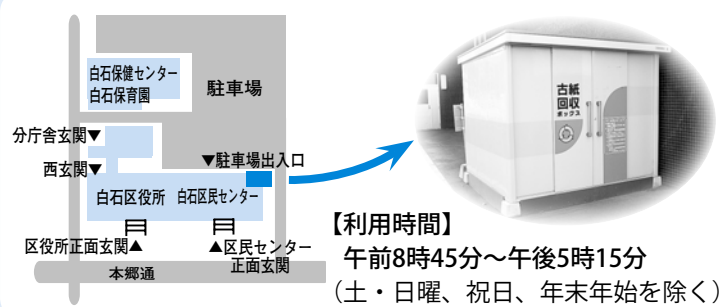
古紙回収を利用しよう!!

家庭で不用になった新聞や雑誌、ダンボールなどは、区民センター東側に設置している「古紙回収ボックス」や「セイコーマート」「北海道スパー」のほか「古紙回収協力店」に持ち込むことができます。

回収品目：新聞(ちらい)・雑誌・書籍・ダンボール
※種類ごとにひもで縛ってください

①古紙回収ボックス

所在地：白石区民センター東側(本郷通3丁目北1-1)



【利用時間】
 午前8時45分～午後5時15分
 (土・日曜、祝日、年末年始を除く)

②「セイコーマート」「北海道スパー」

営業時間内であればいつでも持ち込めます。
 ただし、書籍は回収対象外です。

家庭ごみの処理量の重量内訳を見ると紙ごみが約30%、生ごみが約25%となっており、この2種類だけで全家庭ごみの半分以上を占めています。ごみの減量やリサイクルを効果的に進めるためには、これらに焦点を当てた取り組みが有効です!!

③古紙回収協力店

店名	所在地	電話番号
田口商店	川北2252	872-7004
北海道紙管(株)菊水営業所	菊水上町1条4丁目	841-4660
(株)鈴木商会札幌中事業所	菊水8条3丁目	811-8252
藤田商店	菊水9条1丁目	822-2547
すえひろ紙業	菊水上町2条2丁目	811-0743
(有)ひがしリサイクルサービス	北郷2357	873-7770
森商店	栄通19丁目	851-7606
(株)藤川紙業札幌支店	中央2条4丁目	811-9538
(株)古山商店	中央2条5丁目	861-3458
(株)丸升増田本店札幌平和通支店	平和通11丁目北	864-0311
杉山金属	本通11丁目南	861-4563
(株)マテックプラザ	本通20丁目北	860-7000

※利用可能日時は、協力店によって異なりますので市の清掃ホームページ(<http://www.city.sapporo.jp/seiso/>)でご確認いただくか、直接お問い合わせください

生ごみの減量に挑戦!!

生ごみは80%が水分です。野菜などは洗う前に皮や使えない部分を切り落としたり、出ってしまった生ごみは不要な布や紙で包んだりして、水切りを徹底することでかなりの減量をすることができます。また堆肥化することで、土を豊かにする資源としても利用できます。

○生ごみの堆肥化

生ごみの堆肥化には、ダンボール箱や密閉式容器、コンポスター、電動処理機(乾燥型・バイオ型)などを利用する方法があります。また生ごみ処理器の購入費用の一部を助成する制度(助成台数などに限りがあります)なども設けていますので、皆さんもご家庭に合った方法を見つけて取り組んでみませんか。



詳しくは、札幌市で発行している「はじめよう!生ごみリサイクル」をご覧ください。区総務企画課広報係(区役所2階)や環境局ごみ減量推進課(市役所12階)などで配布しています。また、市の清掃ホームページでもご覧になれます。

清掃ホームページ
<http://www.city.sapporo.jp/seiso/>

リユース広場に行ってみよう!!

皆さんから、大型ごみ収集センターに「リサイクル希望」として申し込まれ収集した木製家具や子ども用遊具、自転車を清掃し、簡単な修理をした上で、安く提供しています。また資源回収の拠点にもなっています。

- ①リサイクル家具(木製家具・子ども用遊具)の展示販売
- ②資源回収(古紙類[新聞・雑誌など]・紙製バック類・使用済み蛍光灯・廃食油・古布[綿50%以上のもの]・毛布・リターナブルびん[一升びん・ビールびんなど]・生ごみ堆肥)
- ③リサイクル自転車の抽選販売会(日曜日のみ・10台程度)

開催曜日：火～日曜 ※最終日9月30日(火)
 開催時間：午前10時～午後3時
 会場：旧白石清掃事務所跡地(本通20丁目北1) ※駐車場完備
 アクセス：地下鉄東西線「南郷18丁目」下車 徒歩10分
 JR北海道バス「流通センター通」下車 徒歩2分
詳細：環境局ごみ減量推進課 ☎211-2928
 リサイクルプラザ発寒工房 ☎662-7815



▲リサイクル家具の展示会場



▲のぼりが目印

※家庭から出るごみの減量やリサイクルに関することは、環境局ごみ減量推進課(☎211-2928)へ